

平成21年度 京都府立洛東高等学校 学校経営計画（スクールマネジメントプラン）

学校経営方針(中期経営目標)	昨年度の成果と課題	本年度学校経営の重点(短期経営目標)
<p>・知の沃野を切り開き、豊かな感性を身に付け、創造力に富む人間の育成に努める。</p> <p>・個人の責任と義務を尊重し、道徳性の高い行動力のある人間の育成に努める。</p> <p>・自ら学ぶ意欲を喚起し、社会の変化に対応できる能力を育成し、進路希望の実現に努める。</p> <p>・勤労とボランティア精神の資質を養い、人権を尊重し、社会の一員としての自覚と行動ができる人間の育成に努める。</p> <p>・家庭や地域社会との連携を強化し、21世紀の新生洛東高校として信頼される学校づくりに努める。</p>	<p>・家庭・地域との連携を図り、全学年の身だしなみを中心とした生活規律の確立を図る取り組みを継続した。次年度も基本的な生活習慣の一層の確立を目指して、地域・保護者からさらに信頼が得られる学校づくりの取り組みを継続する。</p> <p>・平成21年度入試からの京都市・乙訓地域の入試制度の変更(校区の拡大等)に対して、攻めの姿勢で学校説明会等の広報活動を継続して展開する。</p> <p>・普通科総合選択制の4コースが本格的に動きだし、昨年度は国公立大学等の進学実績に反映した。次年度も大学や専門学校との連携に一層力を入れ、「宇宙と自然の科学コース」をはじめ他の3コースの特色ある教育課程を充実させる。</p> <p>・LD、ADHD、高機能自閉症等の生徒に対しての適切な特別支援教育を次年度さらに推進する。また、全介助生徒に対しても全教職員が一致協力し、組織的に対応する。</p> <p>・生徒の進路目標の実現に向け、補習や学習合宿等の学力充実対策に効果的に取り組む。</p> <p>・普通科Ⅰ類についても教育内容と指導方法の充実を図ること、併せて原留・中退をなくすべく組織的指導体制の確立を進める。</p>	<p>①学校評価の公開を踏まえ、家庭や地域社会との連携を強化し、「地域に愛され信頼され、生徒・教師ともに誇りがもてる学校(誰もが行きたい・行かせたいと思う学校)」づくりを目指す。</p> <p>②社会の形成者として主体的に生きることのできる自立した人間(未来に「夢と希望」をもち、その実現に向けて勇気をもって挑戦する生徒)づくりを目指す。</p> <p>③全学年の身だしなみを中心とした基本的な生活習慣を確立するための指導を徹底し、落ち着いた学習環境の中で「学習意欲の向上」「学力の向上」に努め、生徒の進路希望の実現を図る。併せて、個々に応じた組織的指導体制を確立し原留中退をなくす。</p> <p>④平成21年度入試から始まった新通学圏対策を「積極的に攻め続ける姿勢」で全教職員が一致協力して対応する。</p> <p>⑤LD、ADHD、高機能自閉症等の生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じて、適切な教育的支援を行う特別支援教育を推進する。</p> <p>⑥三学期制の特徴を最大限に生かすとともに7限授業等による授業時数の確保と授業内容を充実させる。併せて各教科の授業工夫改善に努め一層の教育力向上を図る。</p> <p>⑦普通科総合選択制において、大学や専門学校等との連携を更に進め、4コースの特色ある教育課程を充実させる。</p> <p>⑧基本的人権の尊重と人権教育の充実を図る。併せて全介助生徒に対して当該学年等関係分掌だけでなく全教職員が一致協力して対応する。</p> <p>⑨文化的創造力の伸長を図るとともにボランティア活動・環境美化活動を推進する。</p> <p>⑩教職員全員が働きがい生きがいをもって、健康に留意し研鑽を積めるよう努力する。</p>

分掌名	評価領域	評価項目	重点目標	具体的方策	評価	成果と課題
組織・運営	組織・運営	学校運営体制	教職員組織体制を整備し、学校運営を活性化させる。	<p>部長会議の機能と役割を充実させ、職会等各種会議の回数・時間を前年度より減らす。</p> <p>三学期制にともない校内規定等の検討・改訂を行う。</p>		
		広報・学校評価	広報活動を推進し、学校評価等の実施と学校改善のシステム化を図る。	<p>平成21年度入試からの京都市・乙訓地域の入試制度の変更(校区の拡大等)に対応して、学校説明会等の広報活動を攻めの姿勢で展開する。</p> <p>学校評議員・地域・保護者・生徒に対してアンケート等を行い、評価と意見を求める。</p> <p>自己評価及び外部評価をまとめ、次年度に向けた改善点を明確にする。</p>		
		危機管理	危機管理システムを確立し、安全確保に努める。	<p>危機管理マニュアル等を見直し・改正し、周知を図る。</p> <p>避難訓練を(7月下旬)に実施し、緊急事態発生時の対応について周知を図る。</p>		
		教職員研修	教職員研修を充実させ、資質能力の向上を図る。	<p>今年度特別支援教育をさらに推進するため、教職員研修を継続実施する。また府総合教育センター等の研修参加を勧める。</p> <p>各分掌(学年部を除く)主管の校内教職員研修をそれぞれ年1回以上実施する。</p>		